

意見交換会実施報告書（地区コミ単位）

【4班】

地 区 コ ミ	大馬越地区コミュニティ協議会			参加人員	18人	
開 催 日 時	平成25年 7月12日（金） 19：00～20：50					
開 催 場 所	大馬越地区コミュニティセンター					
出 席 議 員 （ 担 当 ）	議 員 名	出欠	担 当	議 員 名	出欠	担 当
	上野 一誠	○	挨拶・市政報告 記録・報告書作成	小田原 勇次郎	○	
	宮里 兼実	○	司会進行	成川 幸太郎	○	
	新原 春二	○	議会活動報告			

意見交換の内容

（凡例 ◆地区の意見 ◇議員の意見）

1 川内原子力災害対策避難区域の見直しについて（1・2号機再稼動も含む）

《意見交換の概要》

- ◆ 本市の原子力防災計画（避難計画）は20kmであったが、このたび、県は30kmに区域を拡大した。暫定計画を見直したが、見直し内容や対象区域等に対する説明会はどのように考えているのか。また、1・2号機再稼動に対する審査の状況についてお尋ねしたい。
- ◇ （20kmの暫定計画見直しについて別途資料を用いて説明する。）30kmに区域が拡大したが、大馬越地区は25kmに位置することから、今後、県との協議等を経て避難計画を策定し地区説明会が開催される。
- ◇ 1・2号機再稼動については、国の新安全基準が確立され、それを受けて九州電力が再稼動に向けた安全審査の手続きをとった。今後、国がこの審査に当たり、その結果について、議会も具体的な審査を進めていくことになる。現時点では、再稼動する是非について判断できる状況にはない。

《主な要望等》

- ◆ 川内原子力災害対策避難区域の見直しに関しては、十分な説明を地域にしてほしい。
- ◆ 福島原発事故をみて、市民は原子力発電に不安を持っている。避難計画や安全対策が最優先であり、その具体的な指針をもって再稼動判断すべきである。

2 地区コミュニティ協議会のあり方について

《意見交換の概要》

- ◆ 以前、支所再編に向けた説明会も実施されたが、継続的な取り扱いになっており、その説明会も行政としてはされていない。
- また、支所（行政）とコミュニティ協議会の役割的關係も複雑化してきている。さらに、コミュニティ協議会の備品（印刷機）も老朽化してA3の印刷はできない。備品購入は要望できないといわれるが印刷機は見積りで80万円もする。コミュニティ協議会では購入に無理がある。考えてほしい。
- ◇ 支所再編は、これまでセンター方式の提案、技術職・教育課を本庁統合、市民サービスセンターとして支所を位置づけることが提案された。パブリックコメント等をしたが、いずれも、提案した支所見直しは、反対意見が強く実施に至ってない。
- ◇ 今後、更なる検討が必要であるが、人件費削減等財政プログラム等を説明する。

《主な要望等》

- ◆ 支所再編は、現機能が失われないようにしてほしい。
- ◆ コミュニティ協議会の備品購入は対応できるものとできないものがある、検討してほしい。

3 六次産業化の促進策について

《意見交換の概要》

- ◆ このたび六次産業化促進条例が制定されたが、どのようなものか、また、補助金等、農林水産業者にとって有効的な施策は何か。また、本コミュニティ施設には、加工センターも併設しているが対象となるのか。

現在、しそジュースやおかべ、みそ等特色を生かした取組みもしてきている。今後、更に付加価値をつける特産品開発に積極的に取り組みたい。それらに関連する設備も老朽化が進み、更新の必要性を感じる。ぜひ応援していただきたい。

- ◇ （六次産業化の促進に関する条例等を説明する。）六次産業化は、地区コミュニティも頑張っていないとできない。大馬越地区は、これまで、皆さんが1つになって頑張ってきていただいたから今日がある。補助金等は国等の補助制度も関係することから、個別に相談してほしい。施設の備品等も同様である。

《主な要望等》

- ◆ これから、六次産業化にも力を入れていきたいが、施設の老朽化や補助金の有無によっては、コミ単独で無理がある。ぜひ一緒になって考えてほしい。応援してほしい。

4 その他

《要望等》

- ◆ 清浦ダムの整備について

ダム管理は指定管理になっているが、地域でも年に1回、雑草駆除の作業をしている。今後、永久的な公園若しくはグランドゴルフ場的な施設を検討してほしい。

- ◆ きんかんの里の補修について

きんかんの里は、現在指定管理になっているが、外壁も黒ずんで見た印象も悪い。早めに、補修をしてほしい。また、せっかくあるシンボル3連水車は故障しており、誠に遺憾である。早急に修理をしていただき作動できるようにお願いしたい。

- ◆ シカ対策について

シカによる農作物の被害は年々増加にある。祁答院町は県下一の柵延長で、対策がとられていると聞いた。本地域でもこれ以上の被害を出さないためにも、対応を求めたい。

※ テーマ外として、上記、三点について要望があった。いずれの案件も地域にとって重要な課題と言える。近く、現地も調査等を進めながら、方向性を見出していく必要性を感じた。なお、本日は、ご要望に対する回答を持ち合わせていないため、聞き置くということで対応した。

※ 当局の関係各部課所には、この報告書をもって対応を要請したい。